

保育所等訪問支援 総括表

○事業所名	こども支援センターえがお【保育所等訪問支援】		
○保護者評価実施期間	R7年 12月 1日	～	R7年 12月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	R7年 12月 1日	～	R7年 12月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	R7年 12月 1日	～	R7年 12月 22日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 2日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者、保育所等との信頼関係	訪問先の保育所等の先生方や保護者との対話を大切にし、気軽に相談や意見交換ができる関係づくりに努めています。また、困りごとや悩みがあった際には迅速に対応し、安心して相談できる体制づくりを意識しています。	引き続き信頼関係の構築を大切にしながら、専門性の向上にも努め、より幅広いニーズや課題に対応できる支援体制を整えていきます。
2	具体的で実践につながる助言・情報共有	訪問時の観察をもとに、かかわり方や環境調整など現場で取り入れやすい具体的な助言を行っています。また、保育所等と意見交換を行いながら支援内容を整理し、その内容を保護者へも丁寧に共有しています。	目の前の課題への対応に加え、成長を見据えた中長期的な視点での助言や見通しについても共有し、より一貫性のある支援につなげていきます。
3	保護者支援	保護者の方からの相談はすぐに対応するように心掛け、必要に応じて電話等でも相談等に対応しています。また、同センターの児童発達支援を利用されている場合、支援内容の共有も図っています。	引き続き、保護者の方の相談には瞬時に対応し、悩み等を一人で抱え込まないように努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への体系的な情報提供の不足	個別相談には対応できているものの、保護者向けの研修が実施できていないため、アドバイスに関して分かりにくい可能性があります。	保護者向けの研修機会の検討や、日常生活に活かせる具体的な関わり方を通信等で発信するなど、継続的に学べる機会づくりを検討していきます。
2	情報発信	支援内容や取り組みについて、定期的な発信が十分でなく、全体像が伝わりにくい可能性があります。	支援内容や取り組みを分かりやすく発信する方法を検討していきます。
3	アセスメント様式	保育所等での聞き取り内容が重なっているため、様式を検討し、保育所等の先生方の負担を軽減していく必要があると感じています。	アセスメント様式をアップデートし、負担を軽減していきます。